

北関東内唯一の共同出荷組織 JAしおのやオクラ部会

栃木県産「オクラ」出荷最盛

北関東内で、唯一オクラの共同出荷組織を持つJAしおのやオクラ部会で、順調に出荷が進み、7月下旬日頃～8月中旬に出荷最盛を迎える見込みです。当JA産オクラは、他産地に比べ柔らかい食感が特徴です。是非取材していただき、広くPRくださいますようお願い致します。

※JAの取材日に合わせて来られる場合は、下記日程でお越しください。

別日で取材を希望される場合は、当JAより取材先農家をご紹介しますので、お問い合わせください。

<詳細>

日時：令和2年7月30日（木）
11時～ 出荷に向けた袋詰め作業

場所：JAしおのやオクラ部会

すがまた よしかず
菅又 義和さん宅（さくら市柿木澤）

※車で誘導しますので当日JAしおのや交流館前
（さくら市櫻野1581）に10時40分頃にお集まりください。

<JAしおのやオクラ部会について>

JAしおのや管内のさくら市で、部会員12人が面積1haでオクラを栽培しています。栽培品種はさやの色が濃い緑色で曲がり少なく、市場性の高い「アーリーファイブ」に品種統一し、「栃木のオクラ」の名称で出荷しています。今年の生育は、梅雨の長雨の影響で1週間程度遅れていますが品質の良いオクラが育っています。

7月下旬から8月にピークを迎え、例年は1日50箱（1箱3kg）がJAに持ち込まれます。9月までに約4,000箱、12トンを出荷する見込みです。



<お問い合わせ先> ※取材にお越しいただける際には事前にご一報ください。

なるべく前日までに連絡いただきたくお願い致します。

JAしおのや 企画管理部企画広報課

広報担当：小森 TEL：028-681-7551

